





# 好評博す「林間学校」

## 学習効果を高める環境

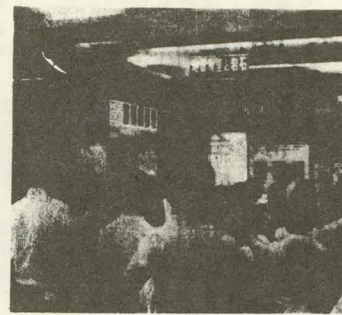
### 利用者は延べ一万人を突破

東栄町が毎年開設している東栄林間学校は、八月の末まで約五十日間わたって運営されています。ことしの参加者は三十校、その利用者は延べ約一万二千人と急上昇。ことしで開設以来十年目を迎えたこの施設も、ますます軌道に乗って順調な歩みを経ており、夏休みを利用して訪れる都会の学生たちに好評を博しています。

### 十周年迎えて ますます盛況

七月十日に開校式を終えて、夏休みにはいって、連日盛況をきわめています。

参加者は、名古屋や豊橋近辺から、貸し切りバスなどで乗りこむ、小学校から大学までの学生がほとんどです。その参加人員は、だいたい百五十名前後といつたところが大部分ですが、なかには三百名を越す大口団体もあり、また、十名程度のクラブ活動の合宿などもあつてま



暑ながらに学習効果 (ビジター内を見学する都会の子どもたち)

### 着工した千代姫橋

#### 永久橋(幅員四メートル)に改築

千代姫橋(中設楽地区)が改築されます。これは、山村振興交通施策事業として施工することになったものです。

千代姫橋は、おもに千代姫荘に通ずる観光橋として利用されてきた幅員一・五メートルの橋で、もちろん自動車の乗り入れは不可能。しかし、こんどの改築で、橋長五十メートル、幅員四メートルの永久橋として生まれ変わることになります。

図って、今後、圏域を総合した広域行政を強力に推進することになりました。

この協会の設立にあたっては、地方自治法の定めによって、関係市町村の議決を経て八月十日に発足。同時にその規約も施行され、これからの行政運営にさいが、この規約に基づいて取り組まれることになりました。

また、事務局においては、十一月中旬まで基本計画ならびに実施計画の策定を完了することを目指し、いま、関係地域内の長期的・総合的な施策の調査や検討を進めるなど、策定事務に拍車をかけています。

いずれにしても、四十七年度からスタートする広域行政において、当圏域が共通してかかえる総合的な課題は数多く考えられることから、充実した計画の策定が大いに期待されます。

# 新城南北設 広域圏設定される

## 広域行政の強力な推進へ このほど協議会を設立

新城以北の一市四町四村をグループとする「新城南北設楽広域市町村圏」が、去る七月二十六日付をもって、知事から県内初の設定を受けました。このため、圏域市町村では協議会を設立し、今後の広域行政を計画にそって強力に推進することになりました。いま、事務局では、その計画策定に拍車をかけています。

新城市をはじめ北設楽郡の設楽町、東栄町、豊根村、津具村、富山村、稲武町、それに南設楽郡の鳳来町、作手村の一市四町四村からなる「広域市町村圏」が設定されました。これは、自治省が示している「広域市町村圏整備措置要綱」に基づいて、愛知県知事から正式に通知されたもので、設定は本年七月二十六日からとなっています。

この圏域が設定を受けるに至るまでの社会的な背景や趣旨などについては、本紙第百三十四号(三月二十日発行一面)でご紹介したところですが、愛知県としては、初の広域行政圏域と

こうした、都会や海辺の子どもたちが、東栄町の大自然を肌で学び体験したことは、たとえ短期間とはいえ、なつかしい思い出として、いつまでも心に残ることは間違いありません。そして将来、この人たちの子、孫へと受け継がれていく以上、このめざましい大自然の中で、澄々とした「東栄林間学校」のあかりはいつまでも灯しつづけられることとしていよ。

元中設楽の佐々木組があたつています。

**三輪地区内の河内線も改修**

三輪地区内の農道河内線の改修工事も始まりました。この農道は、国道一五二号線と分岐する下奈根地区を起点として、河内部落に通ずる延長約二キロ、幅員三メートルの道路。

ことし団体営土地改良事業として、幅員四・五メートルに拡幅改修されるわけですが、四十八年度までの三か年度継続事業。本年度は総事業費一千五百五十万円、起点側から二百五十五坪地点までを施工しますが、一部、河内川の洗変などもあつて、この事業の中でいちばんの難所です。工期は百八十日間で、新城の宮崎組が施工します。

### 『池場坂』改修始まる

#### 全面交通止は二か月間

「池場坂」の改良工事が、いよいよ九月一日から開始されます。

ご存知のように、池場坂は、こう配が急なうえにカーブが多く、しかも幅員が狭いなど、国道一五一号線の中でも難所として知られています。しかし、こんどの改良工事で、工事延長約三キロにわたる幅員六メートルに拡幅改良され、ドライバীদেরの悩みも解消されます。

ところで、この工事は、本年



生まれ変わる千代姫橋

### 池場坂交通制限の内容

制限の種類	制限の期間	日数	制限の時間
時間交通止	昭和46年9月1日より	50日	午前8:30~11:30 午後1:00~4:00
	昭和46年10月20日まで		
終日交通止	昭和46年10月21日より	61日	24時間
時間交通止	昭和46年12月20日まで	55日	午前8:30~11:30 午後1:00~4:00
	昭和47年1月6日より		
	昭和47年2月29日まで		

### 台風シーズンは八月から九月に集中

八月末から九月にかけては、本格的な台風シーズンです。昭和になつてから日本に上陸した台風のうち、大型台風だったものは三十八コ。このうちの二十コと八割強が九月に集中しているのです。また、戦後だけで、死者・行方不明二百人以上を出した台風は、九月中だけで十三コあります。なかでも、忘れられないのは、昭和二十四年九月二十六日に中部地方を襲った「伊勢湾台風」です。

台風や地震を個人の方でくい止めることはできませんが、わたしたちは、その被害を最小限度に防ぐ方法と知恵をもちたいものです。

路」は、東栄町から豊橋方面へ行く場合、①県道一佐久間・設楽線を経て、設楽町の神田地区から広坂を越えて東栄町海老に通ずる県道一振草・海老線(全線舗装)②設楽町田口を経て新城市大海に至る国道二五七号線(全線舗装)③佐久間町吉沢地区内から鳳来町大野に通ずる県道(五・八キロ未舗装)



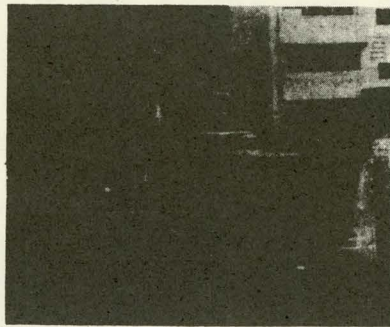
# 御園小に「へき地集會室」

## 新築工事順調に進む 天体観測施設も併設

### 町立御園小学校に、「へき地集會室」が新築されるはこびとなりました。去る七月二十七日には、関係者多数が出席して現地で起工式を行ない、現在工事が急ピッチで進められています。

御園小は、昭和四十三年五月に「へき地集會室」は、総工費九百八十万円をかけて、百日間の工期で十月末にはしゅん工する予定です。

建物の規模は、延べ二百五十八平方尺の鉄骨造鉄板ぶき平屋建て（一部分中二階）。その内容は集會室が二百二十・八平方尺、展示室二十四・七平方尺、それに天体観測ドーム十二・五平方尺となつています。この事業の施工には、木下建設があつて



起工式で施設の繁栄と工事の安全を祈念

したが、残念なことに講堂がなくなり、これまで児童の集會や雨天体育などでたいへん不便をしていました。こうした実情から校医の人たちの熱意ある後援もあって、このたび、へき地集會室として新築されることになったのです。これが完成すれば、吉戸小（四十四年十月末完成）

## 三輪が二年連続（通算）の優勝

### 町民野球大会

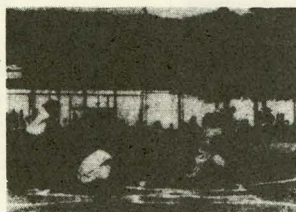
恒例の町民野球大会が、八月八日（日）に町体育協会が主催してこしも本郷高校グラウンドで開催されました。

この大会は、町民の体育向上と親睦を図る目的のほか、郡民野球大会の選手選考も兼ねて行なわれたもので、この日は、

絶対の野球ぶりとなり、きびしい暑さの中で、終始熱戦が繰り広げられました。

試合は、例年どおり六地区対抗トーナメント方式で行なわれ各試合とも好ゲームを展開しました。その結果、三輪と下川の両チームがそれぞれ勝ち残り、

優勝をかけて対戦。息づまる攻守の激戦を展開



優勝をかけて対戦。息づまる攻守の激戦を展開

## 伊藤善市氏ら4名 老齢年金の受給第1号

国民年金制度が昭和三十六年に発足して以来、こととして十年目を迎え、この五月分からは老齢年金の支給がはじまりました。

この対象となる人は、国民年金に十年加入して、満六十五歳になった人で、町内でもことしは十六名の該当者がいますが、そのうち、四名が受給第一号として「国民年金証書」を受けられました。

支給される老齢年金の額は、加入期間の十年間保険料（二万五千八百円）を完納した人で、年額六万円（月額五千円）です。もしこれを五年間受ければ三十万円、十年受ければ六十万円となるわけです。満六十五歳になったらすぐに、老齢年金を受けられるための手続きをすたさい。

なお、老齢年金受給第一号は次のかたがたです。（敬称略）

伊藤くみ（中設楽）  
伊藤しあ（中設楽）  
村雲はな（三輪）  
伊藤善市（三輪）

『クール・クール運動』に  
こぞって参加しよう

いま、東栄町PTA連絡協議会では美しい郷土を守るために、町内に呼びかけて、この運動を展開中です。空山、川をきれいにし、郷土の財産（自然の美）を守りましょう。

☆今大会の成績

第一回戦	下川	11139	15	コ1
	園	01000	1	ルド

第二回戦	御殿	00000	0	0
	振草	00000	0	0
	下川	00000	0	2
	本郷	00100	0	0
	振草	00000	0	0
	三輪	10000	0	0
	三輪	00000	0	0
	下川	03000	0	0
	三輪	40100	0	0
	三輪	40100	0	0
	三輪	5	3	

## だんぜん多い『伊藤』

### 町内の名字、四百四十種類も

「私たちの日常生活において、「名字」と「名前」は切り離すことも欠くこともできない、最も基本的な条件です。しかも、人それぞれに違うわけで千差万別。そこにまた価値があるので

「伊藤」は、だんぜん他を引き離して「伊藤」一、三百十六世帯と全体の一六・五割も占めています。要するに、六割に一戸の割合で伊藤姓があるわけ

「伊藤」は、だんぜん他を引き離して「伊藤」一、三百十六世帯と全体の一六・五割も占めています。要するに、六割に一戸の割合で伊藤姓があるわけ

町内の名字ベスト15

名字	世帯数
伊藤	316
鈴木	87
木村	86
田中	73
山本	47
山内	43
山崎	42
山田	28
山崎	27
山崎	25
山崎	20
山崎	19
山崎	16
山崎	15

## 三校そろって大活躍

### 振中は六種目に優勝

七月下旬に設楽町で行なわれた北設楽郡中学生体育大会で、東栄中、三輪中、振草中の三校はそれぞれ大活躍。こどももまた郷土のために大いに気をほきました。

特に、振草中は、昨年に続いてめざましい活躍をみせ、剣道（団体）、排球、卓球（女子団体）、女子個人）、庭球（女子個人）、弓道（女子個人）の六種

おさえて堂々と優勝。母校の期待にこたへるうらやまな成績をおさめました。

こうして、三校ともに、那大大会での入賞種目がそれぞれ東三大会へ出場。都市部の強豪に互いに善戦健闘しましたが、惜しくも及ばず、いずれも二回戦で敗退。しかし、剣道個人戦に出場した東栄中の羽田隆雄選手が、優勝戦で惜敗したもののみごと二位に入賞。あつたばかりの、県大会への出場をはたしてきてくれました。



「私たちの日常生活において、「名字」と「名前」は切り離すことも欠くこともできない、最も基本的な条件です。しかも、人それぞれに違うわけで千差万別。そこにまた価値があるので

「伊藤」は、だんぜん他を引き離して「伊藤」一、三百十六世帯と全体の一六・五割も占めています。要するに、六割に一戸の割合で伊藤姓があるわけ

町内の名字ベスト15

名字	世帯数
伊藤	316
鈴木	87
木村	86
田中	73
山本	47
山内	43
山崎	42
山田	28
山崎	27
山崎	25
山崎	20
山崎	19
山崎	16
山崎	15



